

Challenge

Expert

高海

Will be on the  
high seas

2023年早春号 (第6号)





9月9日(金)  
宇和島出港  
緊張の中、家族や友達  
に見送られて宇和島港  
を出港しました。



専攻科生は本科生の時、コロナ禍の影響により、はえ縄操業実習ができなかっただけに、この航海に対して特別な思いがあったようです。お疲れさまでした。

11月7日(月) 宇和島帰港



11月7日、大きなトラブルもなく、宇和島港に帰ってきました。実習生はもちろん、出迎える家族や友人も皆とても嬉しいそうでした。

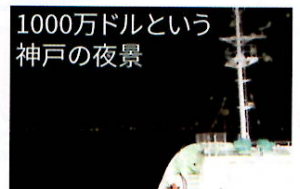
## 2022 えひめ丸 長期乗船実習

海洋技術科2年生と専攻科1年生が乗船する「えひめ丸長期乗船実習」は、9月9日に宇和島港を出港、2か月の間、船員になるための実習に励み、充実した船内生活を送ってきたようです。

10月26日～11月7日

内地航海 鹿児島 神戸

今年は鹿児島と神戸に寄港しました。短い時間ではありましたが、散策したり、お土産を買ったり、楽しめたようです。



2か月間のえひめ丸を終えて、計り知れない満足感を感じたことでしょう。実習生の皆さん、お疲れさまでした。



## 海洋環境調査(海洋観測実習)



海洋観測ではSTDという観測用機器を用いて、水深1000mまでの水温と塩分濃度を測定します。海の家況や気象の観測結果と合わせて、水産庁、気象庁に報告しています。

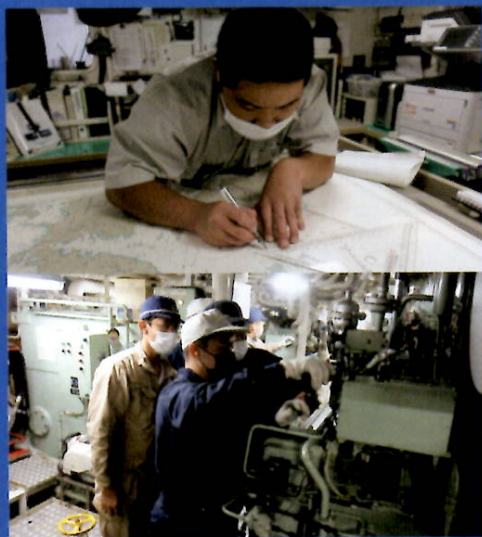
## マグロはえ縄操業実習



メバチマグロを対象に、はえ縄実習を行います。生涯、忘れられない実習に取り組みました。

## 航海当直実習

漁場まで、ブリッジ又は機関室に入って当直実習を行います。日々繰り返すことで、船員としての力を付けてきました。



## 近海(小笠原諸島)釣獲調査

小笠原諸島ではジギングによる釣獲調査を行いました。巨大な魚ばかり釣れて、腕がバンパンになりますよ。



10月20日(木)  
神奈川県三崎港入港、  
漁獲物水揚げ



約40日ぶりに日本に帰ってきました。入港後は獲ったマグロの水揚げがありました。



## 2か月間の長期乗船実習はどのような

### 海洋技術科2年生



#### 海洋漁業コース

山本 晋士さん

(西予市立三瓶中学校出身)

長期乗船実習は、長いようであっという間の2か月間でした。船酔いにもすぐに慣れ、航海に関する実習をたくさん行い、マグロはえ縄実習も行いました。乗船実習はきつい面もありましたが、心や考え方を成長させてくれた良い航海でした。



#### 海洋工学コース

入山 海さん

(宇和島市立城南中学校出身)

乗船したころは船内生活に慣れず、夜はあまり眠れませんでした。それでも夜食や自由な時間に友達と仲良くしゃべったりするのが楽しみでした。

他の学校ではできない体験をたくさん行い、自分自身にも自信が付いたと思います。



#### 海洋漁業コース

岩本 樹さん

(宇和島市立城東中学校出身)

出港前は2か月間の乗船は長くて大変だろうと考えていました。不安もたくさんありましたが、楽しみもありました。それはマグロはえ縄操業実習で、時間が経つのが早かったです。いろいろな港、特に神戸港に寄港できたことも良かったです。



#### 海洋工学コース

森野 涼平さん

(宇和島市立城東中学校出身)

この航海では、機関当直、はえ縄操業実習、食事当番など任された作業をやり遂げることができました。陸上と異なる環境の中で友達と過ごした2か月はとても有意義で、達成感に満ち、大きな一歩につながったと思います。



#### 海洋工学コース

矢野 壱斗さん

(今治市立立花中学校出身)

乗船実習を終えて、自分は色々考え方が変わりました。宇和島水産高校に入学し、えひめ丸に乗船できたことで、自分に自信を持つことができました。これから目標をしっかりと持ち、海技士資格取得に向けて頑張りたいと思います。



#### 海洋工学コース

壽崎 弘基さん

(宇和島市立城南中学校出身)

航海中は、専攻科の先輩と一緒に機関当直や操業実習に取り組み、とても楽しくできました。特に機関当直ではこれまで以上にたくさんの実習ができました。経験したことを今後の生活で生かせるように頑張っていきたいと思っています。





## な航海でしたか？

### 専攻科漁業科機関科1年生

#### 専攻科漁業科

矢野 翔英さん

(宇和島市立城南中学校出身)

本科生の時にマグロはえ縄操業ができなかったのが、とても楽しみにしていた。操業実習の時、えひめ丸を操船させてもらったことは良い思い出になった。避航法などを教わって航海術が身に付き、とても自信になった。



#### 専攻科漁業科

水口 瑛さん

(伊予市立北伊予中学校出身)

航海を終えたときの達成感はいまだにありません。これまでの航海とは全く異なりました。長期乗船実習は良い経験になりました。印象に残っているのは寄港地です。実習をしながら日本のいろいろな港に行けるといのは、他の学校にはない魅力だと思います。



#### 専攻科漁業科

上岡 歩豊さん

(内子町立市立五十崎中学校出身)

本科の時よりも、操船や航海計器を使った当直の技術が身に付いたと思います。2mを超えるサワラを釣ったことは一生忘れられないと思います。太平洋のど真ん中で2か月間過ごせることは海洋技術科生の自慢だと思います。



#### 専攻科機関科

白石 鉄人さん

(松山市立北条南中学校出身)

本科生の時はコロナ禍の影響で操業実習がなかったのが、操業実習がとても楽しみでした。操業を終えて三崎港に入ったとき、陸に上がったときの感動は忘れられません。専攻科は船員としての実力を身に付けられることが良いですね。



#### 専攻科機関科

原田 大和さん

(長崎県立長崎鶴洋高校出身)

出港直後は長く感じましたが、目標を持ち始めると、とても早く感じました。当直中に乗組員と船のことだけでなく他愛ない話もでき、とても勉強になりました。これから停泊実習が増えますが、機関作業を学べる良い機会になります。



#### 専攻科機関科

松島 晴天さん

(松山市立北条北中学校出身)

専攻科生は24時間体制で当直に入ります。今年は食当もあり、大変でした。マグロはえ縄操業の時に、マグロが揚がってきたときは、その迫力にとっても感動しました。寄港地での上陸時間もゆっくりでき、有意義な航海となりました。





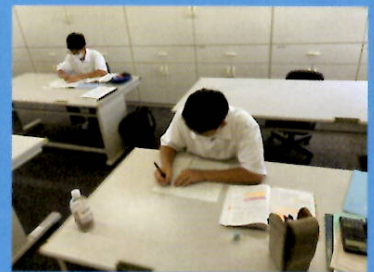
## 目指せ、海技士！

### 海洋技術科生が10月国家試験を受験！！

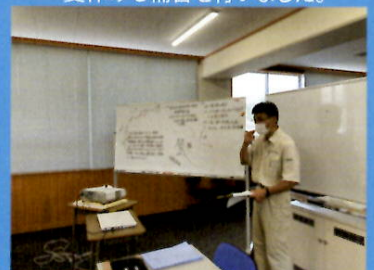
令和4年10月に実施された海技士定期試験に、海洋技術科から7名が受験、そのうち**4名が四級海技士筆記試験に合格**しました。

今回受験した7名の生徒たちは、一学期から放課後の補習を受けてきました。四級海技士は内航船の船長や機関長になることも可能な、レベルの高い資格です。それだけに難易度も高く、範囲も広いので時間をかけて勉強しなければなりません。放課後だけでなく、暑かった夏休みも、補習を頑張ってくれました。

10月定期試験では、7名の生徒が受験しました。そして4名が見事に筆記試験合格、3名は科目合格（一部の科目を合格）という成果を出してくれました！！



夏休みも補習を行いました。



## 令和5年2月定期試験が始まりました

2月1日からは2月定期試験が始まりました。海技士定期試験は一年間に4回あります。今回の定期試験には海洋技術科3年生が12名、専攻科生が9名受験します。

特に、10月定期試験合格者の中には、三級筆記試験にチャレンジする生徒もいます。これまでの努力が実ることを期待したいと思います。



2月定期試験に臨む海洋技術科生

### 海技士免許を取ると何ができるのでしょうか？

大型船舶には、**船長、機関長、航海士、機関士**という職務があります。この職務に就くために必要な資格が「海技士免許」です。

海技士免許を取るには、筆記試験と口述試験（面接のように質問に答える試験）、身体検査に合格しなければなりません。今回海洋

技術科生が受験したのは筆記試験です。

筆記試験には年齢制限がないので、高校生でも受験することができます。

海洋技術科の授業内容は四級海技士国家試験にも対応しているので、効率良く勉強することができます。



## 受験報告

## 筆記試験合格者に聞いてみました

10月定期試験で筆記試験に合格した4人に、合格までの道のりを聞いてみました。

四級海技士(航海)筆記試験合格  
海洋技術科海洋漁業コース

塩崎 天さん(宇和島市立城北中学出身)

私は将来、タンカーや旅客船など、様々な船に乗ってみたいと考えています。

四級海技士資格に合格することで自信になる上、就職

にも有利になると思い、受験を決めました。

合格を目指して補習に参加するとともに、定期試験の受験を決めた8月から自宅での勉強を増やし、筆記試験に合格できました。

次はレベルの高い三級海技士です。2月定期試験での合格を目指し、勉強したいと思います。



内燃機関四級海技士(機関)筆記試験合格  
海洋技術科海洋工学コース

烏野真実也さん(大阪市立浜寺南中学出身)

私は将来、フェリーやコンテナ船に乗りたいので専攻科に進学します。そのために四級海技士を受験することにしました。夏休み

前から本格的に試験勉強を始めましたが、夏休み中は一日5時間勉強しました。

試験は初めての会場で落ち着いて受験できませんでした。

次は2月定期試験で三級海技士を受験し、合格することを目標にしています。



四級海技士(航海)筆記試験合格  
海洋技術科海洋漁業コース

岡田 晃太郎さん(松山市立三津浜中学出身)

私は瀬戸内海を走るフェリーに就職したくて海洋技術科に入学しました。専攻科に進学して三級海技士を取得したいと思います

ですが、まずは高校3年のうちに四級海技士に合格することを目標としました。4月から勉強を始め、寮の学習時間も使って問題を解いてきました。定期試験は難しかったですが、合格できたので次の目標に向けて頑張りたいと思います。



四級海技士(航海)筆記試験合格  
海洋技術科海洋漁業コース

大野 和弘さん(宇和島市立城南中学出身)

フェリーや自動車運搬船のような大型船舶の船員になることが私の夢です。10月定期試験を受けるため、夏休み前からほぼ毎日

補習を受けました。定期試験まで時間もあつたので、十分勉強することができました。

試験当日も落ち着いて臨むことができ、合格することができました。今は2月の三級海技士に向けて頑張っています。専攻科ではさらに上級資格に挑戦したいです。





# 水産増殖科

2023年となりました。今年の干支は「卯」ですが、「ウサギ」のつく海の生き物って思いつきますか??ページのどこかに隠れているので探してみてくださいね!

さて、今回は、卒業間近の3年生にインタビューしてみました。是非参考にご覧ください。

## Q 水産高校に入学したきっかけは?

祖母の家が海に近いことや小さい頃から生き物や魚が好きで詳しく学びたいと思い入学しました。

## Q 入学前の水産高校のイメージは?

正直、あまり学力の無い高校だというイメージでした笑

## Q 現在のイメージは?

現在は、専門科目は一から学ぶことが多く、たくさんの事を覚える必要があり、勉強はある程度頑張る必要があります。また、人数が少ないので、先生と生徒、男女間の仲が良いと思います。

## Q 3年間の思い出を教えてください。

コロナ禍という制限が多い3年間でしたが、実習や行事を重ねるうちに、クラスの絆も深まり、3年次のスポーツ大会が最も印象に残っています。

実習では、川の上流から海の沖まで3年間でたくさんのところへ採集へ行ったり、展示という観点からおさかな館や、とべ動物園などにインターンシップに行ったりとても充実した3年間でした。





## Q 進路について

アコヤガイ稚貝の大量死のニュースを耳にしたとき、地元の大切な産業が減っていることを知り、水産を学んできたからこそ何とかしたいという気持ちが沸き上がったからです。

やりたいことが決まってからは、アコヤガイについてより理解を深めるために授業や実習で今まで以上に取り組みました。



## Q 将来の夢を教えてください。

就職先でたくさんの事を吸収し、水産高校へ還元したいと考えています。アコヤガイのことについてこれからの生徒達に外部講師として勉強してもらいたいです。

さいごに。

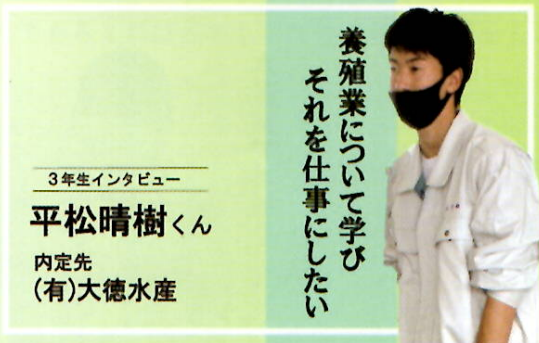
高校入学前に将来のことを考えて入学した方が、授業や実習に取り組む姿勢や楽しさは違うと思います。何も考えず、ぎりぎりまでなんとかかなるだろうと学校生活を送っても充実しません。楽しい学校生活にするためにたくさん悩んで色々な人に相談してください。僕も相談に乗ります！

## Q 水産高校に入学したきっかけは？

海の近くで育ち、小さい頃から養殖産業が身近にあったので、水産高校に入学して水産業について学びたいと思ったのが入学したいきっかけでした。

## Q 入学前の水産高校のイメージは？

やんちゃな生徒が多いイメージでした。



3年生インタビュー

平松晴樹くん

内定先  
(有)大徳水産

養殖業について学び  
それを仕事にしたい

## Q 現在のイメージは？

割と縦も横も仲が良い学校です。みんな元気があり、楽しい学校だなあと感じます。

## Q 3年間の思い出を教えてください。

毎年バレーボール大会がありますが、クラスの友達と協力して行う行事なので毎年の楽しみでした。それから、2年次になってマダイの種苗生産が始まり、卵から7cmくらいまで朝も休み時間も放課後も頑張って育てました。そのマダイを放流したマダイ放流実習も思い出に残っています。





## Q 進路について

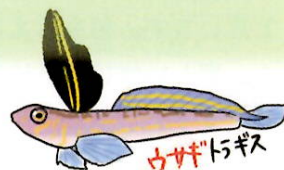
水産増殖科を卒業し、養殖業に就いた先輩からよく仕事の話聞かせてもらっていました。そういう体験談をきっかけに内定先の会社に興味を持ちました。

就職活動までには、養殖業なので特に実習で効率よく動けるように、普段の生活では規則正しい生活をすることを意識していました。



## さいごに

もし、将来の夢があるなら高校3年間の頑張り次第で叶うと思います。何事にも挑戦して頑張ってください！まだ迷っている人はまずはゴールの設定を！早めに！



## Q 水産高校に入学したきっかけは？

父親が海に関わる仕事をしており、そこから海や海の生き物に興味を持ち、水産高校独自の行事や資格に惹かれ入学を決めました。

## Q 入学前の水産高校のイメージは？

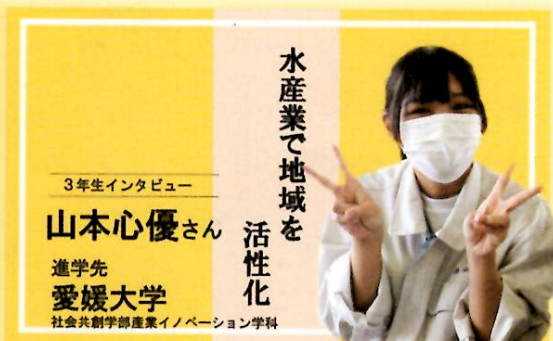
不真面目な生徒が多そう。大学進学はできないイメージでした。

## Q 現在のイメージは？

生徒、先生ともに明るく元気で、他の高校にはない「水産」という強みを存分に伸ばせる学校だと思っています。また、大学進学も目指せると知り、驚きでした。

## Q 3年間の思い出を教えてください。

コロナの影響であまり行事ができない3年間でしたが、3年次のスポーツ大会では、団旗を作ったり、みんなでチームカラーの少しダサい赤いマスクをつけたりとチームが団結できたと思うので思い出に残っています。





課題研究では、「カワヤツメ」の幼生について研究し、1年間カワヤツメと付き合い、スペシャリストに少しなれたような気がします。独自でテーマ設定をし、研究するの  
で思い出に残っています。

#### Q 進路について

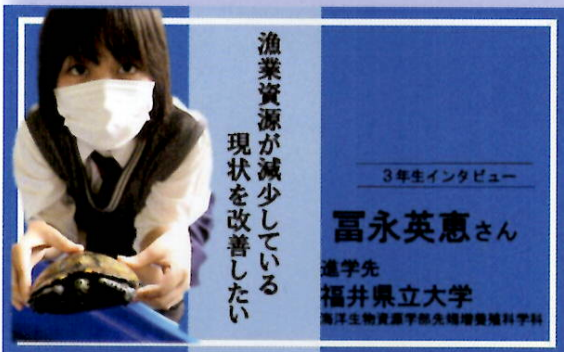
1年次から参加していたまちづくり課の活動で私たちの南予地方が衰退していることを知り、地元を守りたいという強い気持ちがありました。水産業を中心に幅広い学問を学ぶことができる愛媛大学の社会共創学部を志望しました。

大学受験に向けて、1年生の時からできるだけ多くの活動に参加し、自分の知識と武器を増やしてきました。



#### さいごに

水産高校は、「不良が多そう」「進学できなそう」というイメージが強いかもしれませんが、自分の努力次第でたくさんの良い友達も、進学することも可能です！私自身水産高校に入学して本当に良かったと思っています。中学生の皆さんは進路選択の際ぜひ水産高校を選択肢に入れてもらえればうれしいです！好きな事をしよう！



#### Q 水産高校に入学したきっかけは？

自分の成績で学校を絞っていく中で水産高校が選択肢にありました。水族館の飼育員になりたかったこともあり、水産高校に入学しました。

#### Q 入学前の水産高校のイメージは？

魚ばかりかなと思ってました。体験入学の時には生きているネコザメやサメの標本があり、養殖だけの魚以外のことも学べるのだと知りました。ただ、専門科目が多く難しそうなイメージがありました。



### Q 現在のイメージは？

思ってたより普通高校と同じような行事もあって楽しいです。魚のことばかりかと思ってたけどそうでもなかったですが、先生たちが意外と凄い。各分野（魚、寄生虫、甲殻類）でキモイくらい詳しい（笑）ただ、だからこそ専門の難しい授業も分かりやすく説明してくれます。

### Q 3年間の思い出を教えてください。

文化祭や体育祭の準備で放課後遅くまでみんな頑張ったことです。準備の時間が一番大事だし楽しかった！



課題研究や、部活動の研究で色々な県へ遠征や研究室訪問へ連れて行ってもらったことも印象深いです。他の学校ではなかなか無いのではと思っています。また、この研究でアマダイとウチワエビ（詳しくは春号、夏号参照）に出会えたことも思い出です。



### Q 進路について

キャリアガイダンスとして、福井県立大学の卒業生の方からの講義と、同校の出身である担任の先生の話から福井県立大学に興味を持ち、進路を決めました。新たに先端増養殖科学科が新設され、ICT 技術及びゲノム編集等の先進的な増養殖の知識や技術を学べると知りました。1年次から大学進学を考えていたので、実績を積むために様々な活動や研究に参加し、取得できる資格は全て取得してきました。結果、面接では自分をアピールできることが多く3年間頑張った甲斐があったと実感しました。



### さいごに

水産高校に入学したら水産のことはもちろん様々な経験ができると思います。「養殖、漁業」といった「産業」のイメージは一度取っ払ってもらって、海洋レジャーや海の生き物について勉強できると考えてもらえれば良いと思います。



# はるにむけて

種苗生産の準備

春の産卵期に向けて準備を進めています。水産増殖科ではマダいの種苗生産を基本の実習項目として行ってきましたが、来年度は色んな挑戦を考えています！



## ヒラメ

2年前に種苗業者に就職した卒業生からいただき、課題研究でも活躍してくれたヒラメです。大きく成長したため春には産卵してくれるはず！赤ちゃんのヒラメは大人とは少し違うんですよ。



## シロアマダイ

現3年生からスタートしたシロアマダイの研究ですが、いよいよ産卵させることができるのでしょうか。

楽しみです。



課題研究で幼生まで飼育することができましたが、種苗とするためにはたくさんの稚エビにする必要があります。新たな設備を構えて春を待ちます。

次号では春の種苗生産についてや、新学期についてを紹介したいと思います！

「ウサギ」のつく海のいきものみつけられましたか？ ではまた！



# 「缶詰製造実習」

## ● 缶詰製造実習とは

本校では、水産物を缶詰に加工する実習を行っています。テーマとするのは、主に地域で養殖、漁獲される水産物です。魚をラウンド（丸マー匹）の状態ですし入れ、これを解体することから始まります。魚や野菜をカットし、缶に詰め、調味液を入れて最後には缶に蓋をして密封する巻締行程、缶を「レトルト」という機械で加熱することで中身を殺菌する行程を経て缶詰が完成します。教員の手を借りながらほとんど生徒たち自身の手によって缶詰製造を行っている中で、様々なことを学びます。



## ● 教える経験を積む

最近では、3年生と2年生、2年生と1年生とがそれぞれ合同で実習を行っています。上級生は下級生に指示を出すことが求められ、下級生は先輩の指示をしっかりとこなすことが必要になります。2年生にとっては、先輩たちの姿を見ながら実習をした後に、次は先輩の立場として実習に取り組むことで、最後には先輩らしい姿を見せてくれました。







↑ 鯛めしの素缶詰を作りました。ご飯と一緒に炊くと鯛めしが完成します。ぶり大根と並んで本校の看板商品です。

## ●HACCPを取り入れた缶詰製造

本校水産食品科は、日本で一番HACCPをしっかり勉強できる学科かもしれません。日本で食品を作るためにはHACCPの考え方が必要不可欠なので、水産業に限らず、将来は食品関係に就きたいと考えている人は、入学を検討して欲しいです。

### HACCPとは

HACCPとはHazard Analysis and Critical Control Pointのそれぞれの頭文字をとった略称で「危害要因分析重要管理点」と訳されています。

事前に食品を安全に作るための計画を立てておき、実際に作るときには異常がないか確認して、記録を付けていくシステムです。幅広い食中毒に関する知識や、分かりやすく記録をとる技術が必要です。



# 「魚食教育活動」

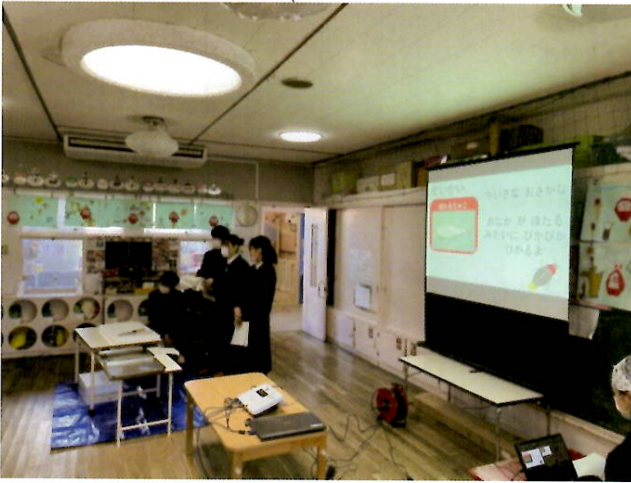
## ●魚食教育とは

近年の魚離れを少しでも解消するために、宇和島市の園児を対象に、魚をもっと知って、食べてほしいという想いで活動を行っています。昨年度は、リモートでの実施になりましたが、今年度は数年ぶりに園に行き、実施をすることができました。



写真上 始めのあいさつ。魚が好きなお子に手を挙げてもらっています。意外にも好きな子が多くてびっくり！  
写真左下 マダイの解体ショーを行いました。さばいた身や骨は、近くに来て見てもらいました。  
写真右下 お魚クイズでは、愛媛で漁獲、養殖される水産物や、加工して作られる特産物、魚の栄養について伝えました。昨年度から、赤と青のカードを挙げてもらう2択問題にしています。園児が参加しやすい工夫です。





## ●子どもに教えることで得られること

園児にうまく伝えるためには、工夫が必要です。言葉遣い、声の大きさやスピード、プレゼンテーションの字の大きさなど、園児にうまく伝わるためにはどのようにすればよいかを考えながら活動することが求められます。

実際に園児を前に話してみると、園児は素直に反応してくれるので、とても嬉しい気持ちになります。準備は少し大変ですが、園児が喜んでくれるとやりがいを感じます。

## 本年度の新製品開発まとめ



1 愛する宇和海のニベコロカレー（CoCo壺番屋との共同開発）

2 マダイを利用した防災備蓄缶詰（宇和島市へ納品）

3 タイスパキーマカレー（規格外マダイを利用）

4 にじますアヒージョ缶詰（松野町、FM愛媛との共同開発）

5 牛鬼汁（磯焼け対策も考慮したガンガゼとマダイの潮汁）

6 パエリア・アクアパッツァ缶詰（料理研究家中村和憲氏との共同開発）



# 卒業生の紹介

丸穂保育園 保育士

年度卒業 高石 愛

宇和島水産高校卒業後兵庫県の湊川短期大学で保育を専攻



## ●高校時代の思い出はコンテスト

私は、高校2年生の時に担任の先生から水産高校の食品系の生徒が集まって知識や技術を競うコンテスト「食品技能コンテスト」に参加しないかと声をかけられました。その年の結果は全国で4位でした。翌年も先生から悪魔の誘いが・・・また挑戦することになり部活動が終わってから毎日21時まで勉強をして先生に自宅に送ってもらう毎日。食品技能コンテストという名前の通り魚をさばいてタタキを作るという実技もあり、宇和島市内の料理人の方に何回もお越しいたいてアジの捌き方を教えてもらうなど良い経験ができました。このように勉強も実技も毎日遅くまで残った結果、総合優勝をすることができました。この経験から、頑張れば結果はついてくるということを学んだ気がします。



## ●保育士になるきっかけは保育園での魚食教育

高校生の時に、私たちは保育園に行って魚の良さを教える魚食教育活動をしました。この活動は、自分たちで内容を決めたり、保育園の先生と打ち合わせをしたりと結構めんどくさいですよ(笑)でも、やらないと先生に怒られるし、やるなら園児さんに喜んでもらいたいし準備をちゃんとしました。そして、魚食教育当日に保育園に行って園児たちに魚のことを教えたり一緒に遊んだりした経験から、進路を決めるときに保育士になろうと決めました。



## ●いろいろな活動で全国に

高校生の時の思い出としては、たっくさん県外に連れて行ってもらったことです。食品技能コンテストでは2回東京に行き、愛媛銀行が行っていた東京での販売会にも参加させてもらったりしましたが、3年生になってから行う課題研究で新潟の全国大会に出場しました。いろいろと体験させてもらいましたが、頑張ってよかったと思っています。





## ●卒業後の進路は短大へ

私は、自分の進路については何もしたいことがありませんでした。しかし、魚食教育活動で保育園に行ったことをきっかけに、保育士を目指すことにしました。私はとにかく県外に出たかったので兵庫県にある湊川短期大学で保育を学びました。寮生活で入学前はすごく嫌だったのですが、寮に入ったことで自分から話しかけることなく友達ができました。今でも近況報告をしたり、保育園の行事の前には情報交換をしたりしています。短大は勉強も忙しかったですがたくさん遊びました。USJの年間パスも買ってめちゃくちゃユニバに行きましたよ。やはり、短大や大学に行くことは勉強だけでなくいっぱい遊べるという良さがありますね。

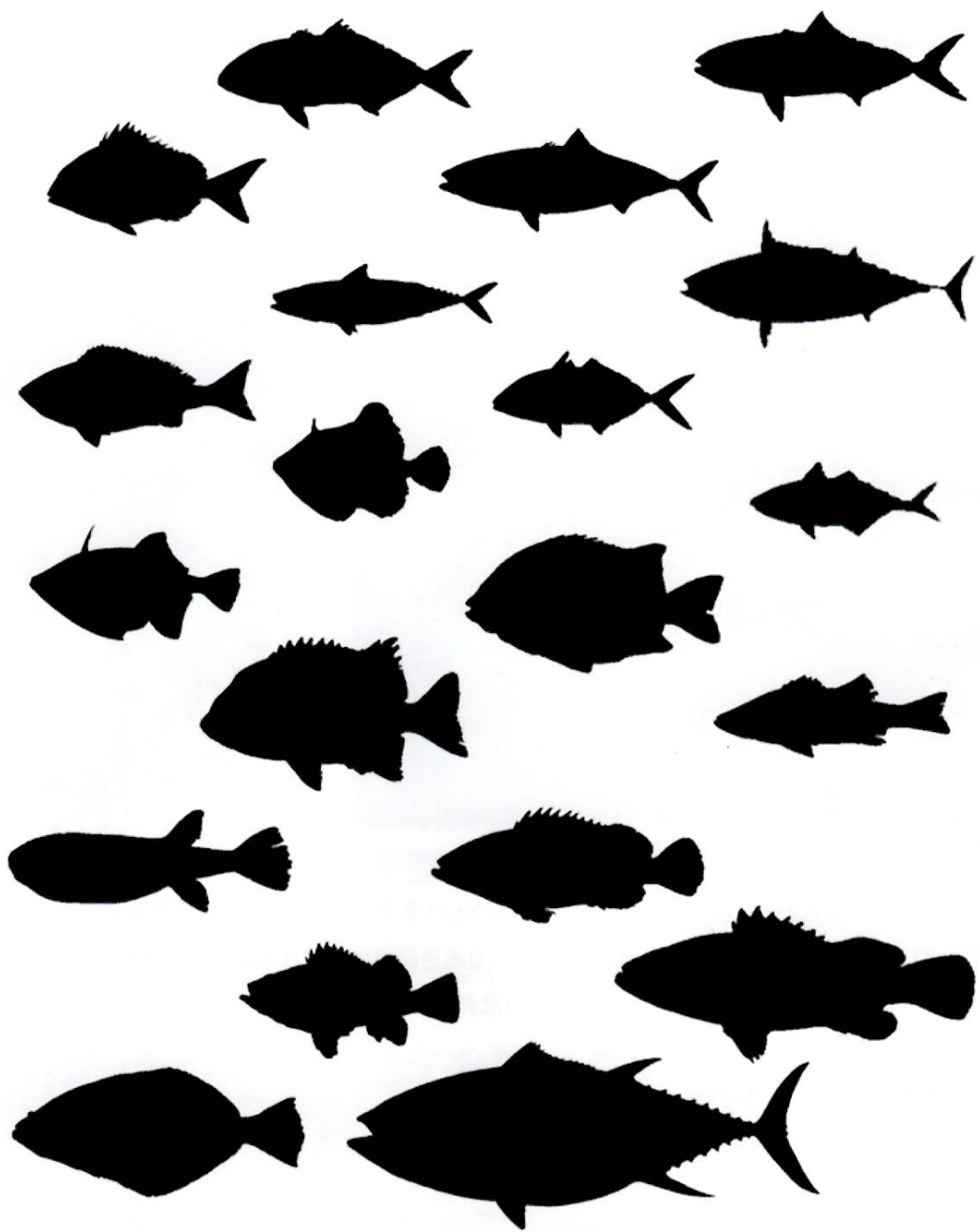


## ●就職は地元に戻って保育士

就職は本当は関西でしたかったんですが親の戻って来いという言葉に負けて、宇和島の済美保育園に就職しました。初めて担当したのは0歳児。受け身な性格なんですが、0歳児は受け身では仕事できません。こちらからいろいろと園児さんに対して接しないといけないので1年目に0歳児さんを担当させていただいたことは良かったと思っています。保育士になって思うことは人間関係がすごく大事であることです。特に園児さんや保護者さんと接することがあるのでそれぞれの個性を尊重しながら仕事をしていく必要があるからです。私は人間観察が得意なほうだと思います。ですから、園児さんの個性を見ることがもできるほうだと思っています。また、私はほんわかタイプなので園児さんも気が許しやすいらしく、話しかけてくれやすいです。ゆったりほんわかはこの職場に合っているようです。







〒798-0068

愛媛県宇和島市明倫町1丁目2番20号

☎ 0895-22-6575 FAX 0895-25-0791

<https://uwajimasuisan-h.esnet.ed.jp/>

